

# ONSA ニュース

## No. 30-1

2020 年度定時会員総会報告	1
2020 年度第 1 回臨時理事会報告	2
2020 年度 ONSA 事業計画の概要	2
2020 年度大阪ニュークリアサイエンス協会の事業について のご意見のお願い	3
第 71 回放射線科学研究会のご案内	3
大阪ニュークリアサイエンス協会賞受賞者のことば	4

一般社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会  
〒542-0081 大阪市中央区南船場 3-3-27  
TEL: 06-6282-3350, FAX: 06-6282-3351  
e-mail: onsa-ofc@nifty.com  
URL: <http://onsa.g.dgdg.jp>  
発行: 2020 年 6 月

### 2020 年度定時会員総会報告

一般社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会（ONSA）は、6 月 1 日（月）、サンエイビルにおいて 2020 年度定時会員総会を開催しました。国の緊急事態宣言が解除されて間もない時期、新型コロナウイルスの感染リスクを抑えるための配慮がなされ、また多くの会員の皆様には、それぞれのご都合により、あらかじめ書面による議決・委任の手続きをいただきました。定時会員総会及び協会賞授与式の概要をご報告します。

今年度の定時会員総会は、ONSA が新たな公益法人改革制度で一般社団法人へ移行して 8 回目になります。まず奥田専務理事から開会宣言があり、議長の谷口副会長の挨拶がありました。本総会の出席者の数（議決権のある正会員 65 名のうち、書面により議決・委任された方を含めた出席者 61 名）と総会の成立が確認され、議事が以下の議題に沿って進められました。

#### ・報告事項

事務局から、2019 年度事業報告が議案書に従って行われました。

#### ・決議事項

##### 第 1 号議案

事務局から、2019 年度公益目的支出計画実施報告書(案)・貸借対照表(案)・損益計算書(正味財産増減計算書)(案)・財産目録(案)・貸借対照表及び損益計算書の注記(案)・附属明細書(案)と監査報告について説明が行われました。審議の結果「第 1 号議案」は、原案の承認が決議されました。

##### 第 2 号議案

事務局から、2020 年度事業計画(案)・技術研究会等開催事業(案)と収支予算書(案)について説明が行われました。審議の結果「第 2 号議案」は、原案の承認が決議されました。

##### 第 3 号議案

事務局から、任期満了に伴う役員選任の件（案）について説明が行われました。審議の結果理事 15 名と監事 2 名は原案にもとづく選任が決議されました（この名簿は、ONSA のホームページをご覧ください）。

以上で全ての議事が終了しました。

続いて 2019 年度大阪ニュークリアサイエンス協会賞授与式が、同会場にて執り行われ、谷口副会長から賞状が贈呈されましたが、今回は代理受取りとしました。授賞者と対象課題は次のとおりです。

#### ONSA 賞（団体）

地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所

主幹研究員 福井直樹氏、主幹研究員 高取聡氏、研究員 藤原拓也氏、

主幹研究員 北川陽子氏

「放射線損傷ヌクレオシドであるジヒドロチミジンを指標とした新規照射食品検査法の開発」

#### ONSA 奨励賞

関西学院大学 准教授 尾崎壽紀 氏

「イオン照射によるナノ組織制御を用いた超伝導材料の高性能化に関する研究」

以上で 2020 年度定時会員総会が閉会しました。

なお毎年総会後に行われる交流会は中止となりました。

## 2020 年度第 1 回臨時理事会報告

総会の決議を受け、総会で選任された理事と監事による 2020 年度第 1 回臨時理事会が書面により開催されました。この結果、会長 1 名、副会長 3 名、専務理事 1 名が次の通り選定されました。

会長	松村 孝夫	理事
副会長	武藤 秀一郎	理事
副会長	山口 多賀司	理事
副会長	古田 雅一	理事
専務理事	奥田 修一	理事

## 2020 年度 ONSA 事業計画の概要

前年度までに ONSA の公益目的財産の使用が完了し、2020 年度から事業計画を新たに策定できるようになりました。ONSA の活動は、会員のニーズに合うように行われます。そのための方針として、(1)会員の増加、(2)魅力ある事業の企画と実施、(3)企画部会とワーキング・グループの活性化、が重要です。特に(3)は企画運営委員会に置かれ、諸活動の中心となります。

新型コロナウイルスの問題による大きな影響が予想されます。2020 年度の事業は、この状況を考慮しながら進めることとなります。主な事業の計画は次の通りです。

#### ○放射線科学研究会（9 月以降に 3 回程度開催）

研究会の名称を統一し、これまでの UV/EB 研究会の紫外線や電子線による反応促進加工、殺・滅菌技術などもテーマに含める。

○放射線利用総合シンポジウム（従来通り年1回開催）

○施設見学会の実施（従来通り年2回程度開催）

○大阪ニュークリアサイエンス協会賞の授与

協会賞はこれまで「ONSA 賞」と「ONSA 奨励賞」を設けていたが、今年度から両者を一つの趣旨のもとにとりまとめた「ONSA 賞」のみとする。

○放射線知識普及活動「放射線フェア」の開催

大阪府立大学を事務局とする実行委員会に参加し、今後も積極的に活動する。

○情報誌「ONSA ニュース」および ONSA ホームページによる情報提供

会員のご意見をもとに、より良いものに改善する。

## 2020 年度大阪ニュークリアサイエンス協会の事業についてのご意見のお願い

協会では、これまでの事業の見直しを行います。現在、会員の皆様、関係者の皆様に広くご意見をいただき、より魅力のある協会とするために、事業の見直しや新たな展開について検討しています。

つきましては、研究会や見学会などの事業の実施方法、新しい事業の提案など、忌憚のないご意見を直接、または下記を利用して事務局までお寄せください。

○ WEB からの【ONSA 事業へのご意見募集】フォーム URL (PC、スマートフォン共用) :

<https://ws.formzu.net/fgen/S58307960/>

○ QR コード :



## 第 71 回放射線科学研究会のご案内

日時 2020 年 9 月 25 日 午後 1 時から午後 6 時ごろ

場所 サンエイビル 3 階電子科学研究所講義室（大阪府中央区南船場 3-3-27）

1. 中性子ラジオグラフィの実用化に向けて

日本非破壊検査協会 谷口良一

2. 若狭湾エネルギー研究センターの加速器を用いた材料改質・分析実験

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター 石神龍哉

3. 核融合プラズマ加熱用中性粒子入射装置の進展

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構核融合科学研究所 津守克嘉

4. 実験動物を用いた放射線発がん研究

広島大学 原爆放射線医科学研究所 分子発がん制御研究分野 笹谷めぐみ

5. ONSA 奨励賞授賞講演

イオン照射によるナノ組織制御を用いた超伝導材料の高特性化に関する研究

関西学院大学 理工学部 先進エネルギーナノ工学科 尾崎壽紀